

コアとなる事業の概要3つ（事業のタネ）

活動地域・団体名：国頭村

今後地域の将来像を実現するために必要と考えられる事業を3つ書いてください。

1 事業名称：地産地消の向上			
事業概要	事業の内容		現時点で想定される課題・ボトルネック
豊かな自然を有する「国頭村（くんじゅん）」の農産物に対し、世界自然遺産候補地に値する「やんばるの森」の産品であることをヤンバルクイナをシンボルとしたロゴマーク等で表すことで、ブランド化・付加価値化する。将来的に、村内外における需要供給の安定化により、一大産業である第1次産業の生産力及び生産量を増大させ、持続的な経済順化を促進する。特に、村内での消費向上は、消費者と生産者との顔が見える需要供給関係の構築、食糧自給率や食育の向上に繋がることから、効果的な需要の安定化を目指すために優先事業と考える。	①なぜこの事業をやるのか（Why）	国頭村産の農産物等は、豊かな自然環境を有する地域で育っているが、その付加価値化がされていないため、更なる消費拡大等を目指したい。	第6次産業化を目指す事業者が出現しているが、付加価値化するためのロゴ等が決まっていない。 生産量が少ないにも関わらず、供給可能時期・量について情報発信がされていない。
	②どの地域資源を活用するか	農産物、豊かな自然環境	
	③商品・サービスの具体的な内容は何か（What）	国頭村産の農産物及び特産品	
	④誰がこの事業の主たる担い手か（Who）	行政機関及び農家等の担い手	課題・ボトルネックを乗り越えるために力を借りたい人物・企業像
	⑤この事業により地域内で何が循環するか またはどのような循環が起こるか	一大産業である第1次産業の生産力及び生産量が增大することで、持続的な経済順化の促進が可能となる。	ブランド化・付加価値化などを効果的に進めるに当たってマーケティングの専門家

2 事業名称			
事業概要	事業の内容		現時点で想定される課題・ボトルネック
畜産糞尿の堆肥化促進により、資源循環の向上のみならず悪臭対策にも繋がり、自然環境が豊かな気持ちの良い生活環境と産業の両立を目指す。国頭村では、地元で生産された安心安全かつ安価な堆肥に対する需要も一定程度あることから、効果的な資源循環となりうるとともに、新規事業の雇用創出にも繋がると考える。	①なぜこの事業をやるのか（Why）	畜産農家の多い地域では、糞尿等による悪臭が生活環境に少なからず影響を及ぼしており、さらに、沖縄本島という島嶼では、輸送費が抑えられて（安価で）安全安心な堆肥は周辺地域で取得することから、糞尿の堆肥化により地域資源の循環と生活環境の改善を目指したい。	おおよその糞尿排出量等は把握できており、堆肥供給先の用途はつくが、堆肥化事業の採算性が未算定。また、事業の担い手が、行政機関であるべきか、民間との連携による事業展開が妥当なのか不明確である。
	②どの地域資源を活用するか	糞尿という未利用資源	
	③商品・サービスの具体的な内容は何か（What）	畜産農家から排出される糞尿、安心安全で安価な堆肥	
	④誰がこの事業の主たる担い手か（Who）	行政機関及び農業関係機関	課題・ボトルネックを乗り越えるために力を借りたい人物・企業像
	⑤この事業により地域内で何が循環するか またはどのような循環が起こるか	糞尿の堆肥化により、生活環境の改善と農業の活性化の好循環が起こる。	各地域における堆肥化事業の費用対効果調査、堆肥化施設整備による課題解決に関し知見を持つ専門家